



所沢市立美原中学校



学校だより

令和8年5月1日

学校教育目標

- ・進んで学ぶ生徒
- ・心豊かな生徒
- ・たくましい生徒

## 「見える学力と見えない学力」と「非認知能力」

校長 出居正之

「見える学力 見えない学力」は、今から40年以上も前、小学校の教師であった岸本裕史さんによる1981年発行の著書の題名です。小学校などで実践される「100マス計算」を考案したのもこの方です。

1981年と言えば、受験競争の激化、落ちこぼれ、校内暴力などが学校現場で問題になっていたころです。どうしたら「落ちこぼれ」と称された子どもたちをなくせるかという視点から、「見える学力」（偏差値やテストの点数など測定できるもの）の前には「見えない学力」があり、言語環境、読書、遊び、基本的な生活習慣など、学校、家庭それぞれで育てる必要があることが説かれていました。

社会情勢や子どもを取り巻く環境は大きく変わっていますが、基本的な考え方は古びていません。

ここ数年、「非認知能力」という言葉を耳にすることが多くなってきました。所沢市でも、子供たちの「学力」の向上を考えるうえで、「非認知能力」に注目しています。中山芳一 元岡山大学教授によれば、「非認知能力」とは、「認知能力」（狭義の学力など客観的な点数にして評価できる力）に対して、「客観的な点数にして評価できない力」としています。具体的には、「認知能力」が、読み・書き・計算などの見える（狭義の）学力、IQ（知能指数）などテストで客観的な点数（数値）にできるのに対して、「非認知能力」は、客観的な数値では測定できない能力の総称で、向上心や共感性、忍耐力などが含まれます。

この非認知能力という言葉を知ったときに、初めに紹介した「見える学力見えない学力」を思い出しました。もちろん背景にあるものは違います。1980年代当時は、いわゆる「落ちこぼれ」と言われる子どもを出さないために「見えない学力」にも焦点をあて子どもに学力をつけることを考えました。

現在、非認知能力が注目される背景は1980年代当時とは大きく違います。AI（人工知能）の急速な進歩により、人間社会も大きく変わっていくことも想定されています。認知能力にあたる部分はAIが人間よりもはるかに速く多くの量を正確に行います。では、人間の役割、人間だからこそ求められる（人間が得意な）能力とは何かと考えたときに、それが「非認知能力」とされる力なのではないかという考えに基づくものです。

私たち教師は、以前から「勉強だけをやっていても勉強ができるようにはならないよ」といった言葉で、「見えない学力」を「見える学力」にできるよう経験則的に子供たちに働きかけてきました。現在、社会においてもAIと人間がどう付き合っていくのが課題になっていることは周知のとおりです。学校においても、「非認知能力」という「見えない力」にあらためて注目し、その育成について考えているところです。

なお、本年度のグランドデザイン（全体構想）をホームページに掲載しました。ご覧ください。

## 相談室(さわやかルーム)をどうぞご利用ください

相談室では、生徒はもちろん、保護者からの相談を受けつけています。下記の通り、相談員、スクールカウンセラーが、学校生活全般（発達面、情緒面、親子関係、友人関係、教師との関係など）について、相談活動を行っています。

直接、ご来校いただいで対応も可能ですが、事前にご連絡をいただけますと確実に相談の時間を確保することができます。また、相談室直通の電話はありませんが、「相談室につないでください」と言っただけであれば、お名前を名乗らずとも、相談員につなぐことにしています。子どもたちも多感な時期となり、難しさを感じたり、悩んでいらっしやったりする保護者の方も多いのではないでしょうか。

また、入学、進級から1ヶ月がたち、疲れが出てくる頃でもあります。お子さんの様子をよく見ていただき、心配なことがあれば、ぜひ、ご相談ください。（南校舎2階です）

### 【相談が可能な時間】

- ・中澤（心のふれあい相談員）

（月～金 9時30分～14時50分）

- ・熊谷（市スクールカウンセラー）（水 9時15分～16時45分）
- ・宮下（県スクールカウンセラー）（月 10時～16時35分）

この他、市立教育センター教育相談室（04-2924-3333 直通）もご利用になれます。

## 非行防止教室

4月15日（金）、全校生徒を対象に埼玉県警察の方をお招きして、非行防止教室を行ないました。薬物乱用、ネットいじめのこと、SNSを始め、インターネットは子どもたちの生活の一部になっていますが、子どもたち同士のトラブルにとどまらず、いわゆる闇バイトの加害者として中学生が逮捕される案件も出るなど、危険が身近にあるのも事実です。県警の方からは、インターネットは便利であるがゆえに解決が難しいこと、「理解」に終わらず、「行動」に移せるかが大切とのお話をいただきました。

## 安全・安心な学校づくりのために

盗撮等による事故が本校では発生する事がないよう、市のガイドラインに沿って、定期的な安全点検や、教職員個人のスマホ等管理など事故防止に努めています。保護者の皆様におかれましても、来校の際、不審物等がありましたら、速やかに教職員にお声かけください。

## 学校ホームページについて

本校では、ホームページを通じて、学校の情報、生徒の様子などを伝えています。週に3回程度は更新しています。学校の様子を知っていただくとともに、お子さんとの話題づくりにも役立てていただければと考えています。

